

# 人生の終わりを しなやかに

～在宅医療をご存じですか～

人生は物語といわれています。

あなたは今までどのように生きてきて、これからどんな風に生きていきたいと思っていますか？  
これからのご自分の物語が、こころ豊かで、しなやかに過ごせるよう、長年、在宅医療を実践  
されていらした小澤竹俊先生をお迎えして貴重なお話をお伺いいたします。

**講 師：** 小澤 竹俊（おざわ たけとし）氏  
めぐみ在宅クリニック 院長  
一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 代表理事

「最も苦しむ人のために働きたい」と医師を志し、1987年 東京慈恵会医科大学  
卒業。救急医療や農村医療に携わったのち、1994年より横浜甕生病院ホスピス勤務。  
2006年「めぐみ在宅クリニック」を開院し、現在に至る。いのちの授業や  
エンドオブライフ・ケア人材育成に取り組み、超高齢社会の地域支援を実践中。

著書：「今日が人生最後の日だと思って生きなさい」（アスコム）  
「折れない心を育てる いのちの授業」（KADOKAWA）  
「だから、あなたも幸せになれる」（大和出版）  
「苦しみの中でも幸せは見つかる」（扶桑社）他多数。



令和7年 **11/22(土)**

**14:00～16:00**（受付開始13:30）

参加費：500 円

定 員：60 名

**エポックなかはら 7階（第1～3会議室）** JR 南武線 武蔵中原駅 徒歩 3 分

申 込： モモの会 事務局

E-mail [momodenwa279@gmail.com](mailto:momodenwa279@gmail.com)

TEL **080-5986-7663**（午後8時まで）

メール申込の  
方はこちらから →



# こんなことはありませんか？

子どもには  
迷惑かけたくない

※  
地域包括ケアシステムって？

在宅医療って  
知ってる？

施設には  
行きたくないの

できれば家で  
看取ってもらいたい

ひとりじゃ  
心細くてね

病院に通えなく  
なったらどうしよう

このまま今の家で  
暮らしたい



※ 地域包括ケアシステムとは「病気になっても、介護が必要になっても、このまちで暮らし続けられるように」医療・介護・地域の支えをひとつにした仕組みです。

## 会場案内

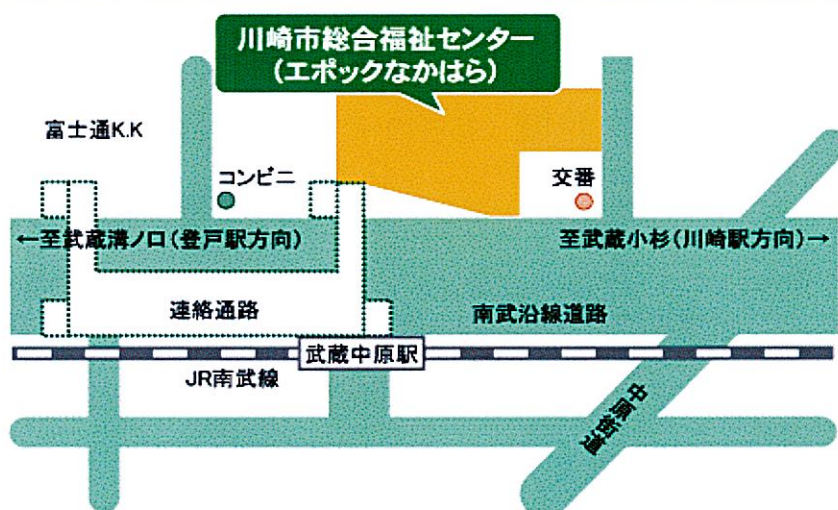
エポックなかはら7階

第1～3 会議室

川崎市中原区上小田中6丁目22番地 5

(改札口出て右側の駅から続く連絡通路  
をご利用ください。センター3階  
エレベーターホールに接続)

お問合せ：モモの会 事務局  
電話 080-5986-7663



主催：モモの会



電話で傾聴を行うグループ



自分らしく日々を大切に過ごしてほしい、  
いつまでも安心して住み続けられる街づくり、  
一人でも孤独死を減らしたいをモットーに、  
2015年から活動しています。

協力：ポーラスター



認知症になってもいつまでも

「誰もが主役！住み慣れた場所で  
イキイキと心地よく暮らすことが出来る  
ゆるやかなつながりづくり」をコンセプトに武蔵小杉周辺で活動している市民グループです。



☆電話でお話をお聴きします

TEL：080-6692-2475（秘密厳守）

日時：月・火・水・金 10～12時半、13～16時 （木・土・日・祝、年末年始休み）

寂しい・不安・話し相手がいない・介護が大変・人間関係に悩んでいる方、お電話お待ちしております。

※モモの会から定期的に電話をおかけすることもあります。（こちらは有料となります）

☆寄付によるご支援をお願いしています

【お問合せ】 モモの会 事務局

電話： 080-5986-7663